

平成19年度予算

笠間市の予算が決まりました。一般会計・特別会計・企業会計を合わせた平成19年度の予算総額は、514億4,932万2千円となっています。予算編成に当たっては、厳しい財政状況の中、行財政改革の推進、事務事業の見直しを行うなど、徹底した歳出の削減に努めました。

■一般会計

一般会計は、市税をはじめ、国・県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・教育・土木・衛生などの基本的な施策を行う会計です。

平成19年度の一般会計予算は、273億1,000万円となっています。

■歳入

自主財源のうち、市税は92億8,682万3千円を見込んでいます。依存財源の地方交付税は56億100万円、国庫支出金については30億2,799万1千円を計上しました。このほかの歳入についても、適切な見直しのもとに計上していますが、今後も積極的に財源の確保を図っていきます。

■歳出

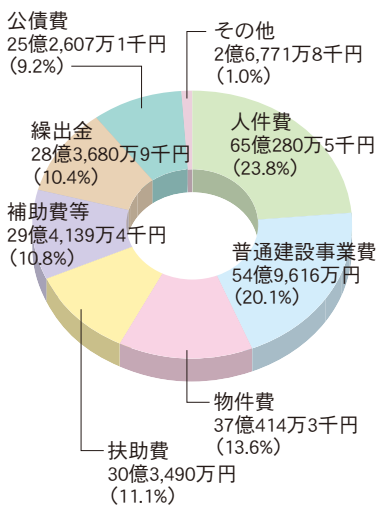
限られた財源に対し歳出では経費節減に努め、各種施策の効果的な予算配分を行いました。

民生費には、高齢者への福祉対策、障害者の入所・通所等の支援費、児童手当、乳幼児や重度心身障害者等の医療扶助、生活保護及び災害関係の経費として66億1,000万2千円を計上しました。

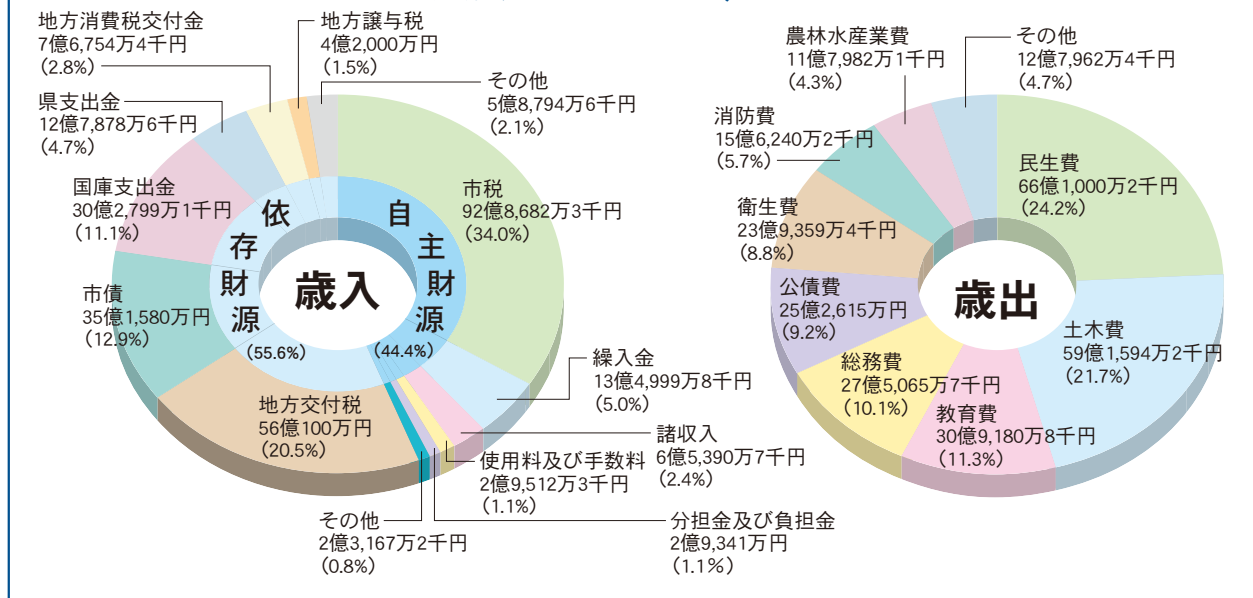
土木費には、生活の基盤である道路の改良工事や、公共下水道事業への繰出、友部駅・岩間駅周辺整備事業費など59億1,594万2千円を計上しました。

教育費には、小中学校、幼稚園の整備・管理費や生涯学習・公民館・図書館運営などの社会教育費、体育振興・給食センター運営などの保健体育費などとして30億9,180万8千円を計上しました。

歳出予算性質別内訳



一般会計 273億1,000万円



総務費

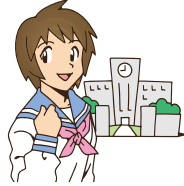
税金の賦課、戸籍や住民登録の経費、広報紙の発行など



33,708円

教育費

各小中学校や公民館・図書館の運営費など



37,888円

土木費

市道の整備・補修や公共下水道の操出金など



72,497円

民生費

高齢者・障害者福祉対策や医療福祉費など



81,002円

市民一人当たりに使われるお金

※3月1日現在の人口(住民基本台帳)81,603人で算出

合計
334,669円

その他

議会費や商工費など



15,681円

農林水産業費

国・県事業の負担金や農業振興補助金など



14,458円

消防費

消防団や防災施設整備費など



19,146円

衛生費

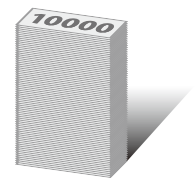
予防接種や各種健診、ごみ処理事業など



29,332円

公債費

市債の元金・利子の返済



30,957円

■特別会計

区分	予算額
国民健康保険	76億4,800万円
老人保健	59億5,100万円
介護保険	40億2,000万円
介護サービス	1,537万8千円
公共下水道事業	28億195万1千円
農業集落排水事業	4億7,880万2千円
特別会計合計	209億1,513万1千円

特別会計は、国民健康保険や介護保険、農業集落排水事業などの特定事業を行う場合、それぞれの特定収入で運営していく独立した会計のことです。

企業会計は、事業から得る収益を主な財源として、運営していく会計のことです。本市では、水道事業と病院事業の2つがあります。

■企業会計

区分	区分	予算額
病院事業	収益的支出	5億2,779万1千円
	資本的支出	2,019万7千円
	計	5億4,798万8千円
上水道事業	収益的支出	8億1,293万5千円
	資本的支出	2億1,449万4千円
	計	10億2,742万9千円
友部水道	収益的支出	7億256万2千円
	資本的支出	5億122万3千円
	計	12億378万5千円
岩間水道	収益的支出	3億5,282万5千円
	資本的支出	5,605万4千円
	計	4億887万9千円
工業用水道	収益的支出	3,611万円
	計	3,611万円
企業会計合計		32億2,419万1千円

一般会計 273億1,000万円

特別会計 209億1,513万1千円

企業会計 32億2,419万1千円

予算総額 514億4,932万2千円